

令和元年度

支笏洞爺ニセコルート 活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート		報告者:支笏洞爺ニセコルート代表 小野 幸子					報告年月日:2020/3/31	
	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R1					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
景観 (ウェルカム北海道エリア)	来訪者をもてなすウェルカムルートの創出	エリアインフォメーションシステムの検討	－	－	－	－		ウェルカム北海道エリアの景観づくり活動として、支笏湖での春・秋の清掃活動、恵庭インターチェンジ、新千歳空港周辺でのおもてなしの花植活動が定番化している。 千歳ウェルカム花ロードでは、昨年度に引き続き、クラウドファンディング挑戦し、目標達成率164%と多くの方に応援いただき、花苗約4000株の増加で国道部が繋がり全長約8kmが実現した。 今後も引き続き、各地域で定番化した活動を継続し、ウェルカム北海道エリア一体となった景観づくりを進めていきたい。
		エリアマップの作成	－	－	－	－		
			－	－	－	－		
			－	－	－	－		
	北海道らしい清らかな水を印象づけるみちづくりの促進	支笏湖の湖面利用に関する規制	－	－	－	－		
		水辺の眺望ポイントの整理	－	－	－	－		
		河川や湖面、沿道の清掃 (＊清掃活動の推進)	453(ゴザン)530(ゴミゼロ)キャンペーンin支笏湖(秀逸な道を含む)	支笏湖まちづくり機構Neoステージ	令和1年5月30日 令和1年9月27日	約150名	S W 1	
			ごみゼロの日クリーンウォーキング	市役所ボランティアサークル・シボラ	令和1年5月30日	約5,000名 (主催者側50名、一般参加者4950名)		
			支笏洞爺国立公園指定70周年記念事業 支笏湖(秀逸な道含む)の湖岸清掃	環境省支笏洞爺国立公園管理事務所・(一財)自然公園財団支笏湖支部	令和1年5月16日	約100名		
	花とみどりによる四季の感じられる景観形成	みどりのマイルストーン(道標)の整備	－	－	－	－		
		ウエルカムゲートの整備促進	恵庭岳公園線植えるカム花ロード	恵庭市(建設部管理課)、北海道(空知総合振興局 札幌建設管理部 千歳出張所)、えにわシーニックプロジェクト	令和1年6月15日	約100名(主催側15名、一般参加85名)		
			Welcome to Hokkaido 千歳ウェルカム花ロード ver.17	千歳ウェルカム花ロード実行委員会(一般社団法人千歳青年会議所 他)	令和1年5月14日(土起こし)、5月21日・22日(植栽)、7月3日・7月23日・9月4日(除草)、11月5日(撤去作業)	約400名	S W 2	
			花とみどり(紅葉する樹木)の植栽	－	－	－	－	
		－		－	－	－		
		－		－	－	－		
		－		－	－	－		
	エリアの景観ルールづくり 看板やノボリの撤去		秀逸な道 景観改善の検討	ウェルカム北海道エリア運営代表者会議・行政連絡会議	令和1年10月8日	38名		

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: 支笏洞爺ニセコルート		報告者: 支笏洞爺ニセコルート代表 小野 幸子					報告年月日: 2020/3/31	
	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R1					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況 資料番号	
景観 (ニセコ羊蹄エ リア)	エリアのシンボルの羊蹄山を彩り美しく見せる	眺望ポイントの調査	「秀逸な道」に関する現地調査	京極町景観を考える会	令和1年9月4日	4名		景観美化活動として植栽や清掃活動など、さまざまな取り組みが行われており、活動を継続することで少しずつ取組の幅が広がり、サポートメンバーも徐々に増えている。羊蹄山麓広域景観推進協議会にて景観づくりに関する検討を継続している。各地域で子ども達と一緒に活動が目立っている。
			ビューポイントパーキング調査	ニセコ羊蹄エリア代表者会議	令和1年9月5日	35名		
		神仙沼周辺の沿道の清掃活動	—	—	—	—		
		花と緑の植栽	綺羅街道沿道植栽	NPO法人ニセコマちづくりフォーラム	令和1年5月25日	120名(主催者側40名、一般参加80名)		
			フラワーロードユリ植え	村づくり研究会	令和1年6月2日	80名		
			喜茂別町「花いっぱい運動」	NPO法人きもべつWAO	令和1年5月24日	30名		
	四季折々の表情を見せる田園景観を保全する	廃屋の撤去	—	—	—	—		各地域で景観づくりや保全の取り組みが定着・浸透しており、行政機関同士の情報共有、情報交換を継続していく。
		フォトコンテスト	—	—	—	—		
	尻別川などの自然豊かな水辺の景観をつくる	河川周辺の清掃や管理	エリア連携による尻別川・羊蹄山周辺合同維持管理(草刈等)	NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会／京極町景観を考える会／NPO法人きもべつWAO／村づくり研究会／ニセコリゾート観光協会ほか	令和1年7月23日	50名	S N 3	
		河川景観の保全と河畔林の創出	尻別川クリーン作戦	NPO法人しりべつリバーネット	令和1年6月15日	330名	S N 1	
		散策路・フットパスの整備	フットパスウォーク2019in真狩村	NPO法人しりべつリバーネット	令和1年5月26日	120名		
	エリアの景観ルールづくり 看板やノボリの撤去		—	—	—	—		

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: 支笏洞爺ニセコルート		報告者: 支笏洞爺ニセコルート代表 小野 幸子					報告年月日: 2020/3/31	
	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R1					
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況 資料番号	総括
景観 (洞爺湖エリ ア)	洞爺湖に彩を添える	眺望ポイントの調査研究	「秀逸な道」区間の現地調査	協働型インフラ会議(洞爺湖エリア)	令和1年7月26日	15名		洞爺湖エリアにおいては、地域活動団体を中心として沿道景観づくりの検討が進められており、景観美化活動として植栽や清掃活動など、さまざまな取り組みが行われている。また、洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会等と関連して行政機関との連携体制も構築されている。今後は継続に向けて各種広報媒体を活用した活動紹介・周知や活動周知に向けた行政への働きかけ、事務局機能のさらなる強化等が必要である。
		洞爺湖畔の清掃・彫刻の管理	支笏洞爺国立公園指定70周年記念 洞爺湖湖岸清掃	環境省支笏洞爺国立公園管理事務所洞爺湖管理官事務所	令和1年5月16日	20名	S T 1	
		花と緑の植栽	MOVE洞爺湖2019～花壇整備	一般社団法人洞爺湖温泉観光協会／AIR-G'	平成31年4月27日	250名		
		伊達市・洞爺湖町・壮瞥町(国道230号・道道578号・道道66号・道道132号・道道2号)の清掃活動	1008 453(とうや よごさん)キャンペーン2019	支笏洞爺ニセコルート代表者会議(洞爺湖エリア)	令和1年8月31日	94名	S T 3	
	温泉街らしさを演出する	洞爺湖温泉の花・プランター整備	MOVE洞爺湖2019～花壇整備	一般社団法人洞爺湖温泉観光協会／AIR-G'	平成31年4月27日	250名		継続的な活動が展開されており、引き続き、継続展開が必要。
		湯煙のあるまちづくりの推進	洞爺湖温泉夏祭り	一般社団法人洞爺湖温泉観光協会	—	—		
			洞爺湖温泉薬師の日「湯かたまつり」	一般社団法人洞爺湖温泉観光協会	—	—		
			洞爺湖温泉冬まつり	一般社団法人洞爺湖温泉観光協会	—	—		
		温泉街のサインの統一	—	—	—	—	—	
	果樹園などの田園景観を整える	くだもの村の統一看板の設置	実施済み	—	—	—	—	1008 453(とうや よごさん)キャンペーンについては、年々、参加者数が拡大傾向にあり、町内外からの参加も多数。 一方で、参加者拡大に伴う事務局の対応など、今後の展開に向けた検討が必要。
		馬の歩く道景観づくり	—	—	—	—	—	
		花和地区の花壇整備	—	—	—	—	—	
		よごさん(453)キャンペーンの実施	1008 453(とうや よごさん)キャンペーン2019	支笏洞爺ニセコルート代表者会議(洞爺湖エリア)	令和1年8月31日	94名	S T 3	
		花による沿道の演出	沿道美化活動	—	—	—	—	
	エリアの景観ルールづくり 看板やノボリの撤去		道路周辺等の雑木駆除を生かした観光振興実験	協働型インフラ会議(洞爺湖エリア)	令和1年6月2日	20名		協働型インフラ会議において、景観保全に関する議論が継続的に行われており、引き続き、道路付属施設の改善等、地域協働による検討を進めていく。

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート		報告者:支笏洞爺ニセコルート代表 小野 幸子					報告年月日:2020/3/31	
	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R1					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
地域 (ウエルカム北海道エリア)	地域資源の発掘と保全活用	支笏湖タウンマップの作成	—	—	—	—		今年度の地域づくり活動は、継続活動の花マップと、花ロードの特別授業(雨天のため中止)に加えて、環境省が展開する国立公園満喫プロジェクト2年目として、支笏湖での「おもてなしの地域づくり」ミーティングを開催した。 活動開始から10年以上が経過し、行政機関や関係団体など地域の課題解決に向けた検討・実践を進め、今後のウエルカム北海道エリアでの地域づくり活動について、検討していきたい。
		旧ユースホステルの保全・活用	—	—	—	—		
		歴史や文化的資源も含めた地域資源の発掘と活用	—	—	—	—		
		タウンウォッチングなどによる地域資源の発掘	えにわふるさと塾	えにわシーニックプロジェクト／e-niwa	毎週月曜日14:00から14:30、再放送火曜日2:00から2:30、土曜日12:00から12:30、日曜日0:00から0:30	—		
			—	—	—	—		
	地域の資源を活かしたコミュニティビジネスの創出	地域ブランド化の検討	「恵み野花マップ」の制作による地域ブランドのPR	社団法人恵庭観光協会発行(えにわシーニックプロジェクト企画)	令和1年度(春季)	23000部		
			—	—	—	—		
		手づくり品・オリジナルポストカードの制作	—	—	—	—		
		コミュニティビジネス研究	—	—	—	—		
			—	—	—	—		
	交流と連携による地域づくりの推進	子ども・住民向け文化事業の推進・活動参加のしくみづくり	ここからはじまる北海道千歳ウエルカム花ロードver.17特別授業	花ロード実行委員会	2019/5/21 雨天により中止	—		
			—	—	—	—		
		各研修会などの開催	花ロード実行委員会	花ロード実行委員会	平成31年4月15日 令和2年2月4日	29名 23名		
			国立公園満喫プロジェクト「おもてなしの地域づくり」ミーティング	国立公園支笏湖運営協議会	4月16日,5月16日,6月10日,7月17日,8月9日,9月29日,10月8日,11月12日,12月10日,1月10日,1月29日,2月3日,2月21日,3月3日	各25名	S W 3	
		タウンミーティングの開催	—	—	—	—		

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: 支笏洞爺ニセコルート	報告者: 支笏洞爺ニセコルート代表 小野 幸子	報告年月日: 2020/3/31
-------------------	-------------------------	------------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R1					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
地域 (ニセコ羊蹄エリア)	歴史や文化資源も含めた地域資源の発掘と活用	ショートフィルム映画祭、絵画教室の開催	—	—	—	—		後継者不足が課題としてあったが、近年は、小学生との連携や若手人材の活動への参加など、持続可能な体制の構築が図られてきている。
		音楽コンサートの開催	シーニックナイト2020inくっちゃん	NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会	令和2年2月15日	100名		
		地域資源の発掘・活用	教育環境プログラム「シーニックナイトキャンドルづくり」	NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会	令和元年度	50名		
			タカラモノプロジェクト2020	—	—	—		
	地域コミュニティを大切にしたい地域づくりの推進	地域の人々と連携した活動の推進	各自治体での清掃活動					各自治体の主体による清掃活動や環境保全に関する取組みが定着してきた。引き続き、継続に向けた実施・検討が必要。
			教育環境プログラム「廃油や使用済みのろうそくを再利用したキャンドル制作」	NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会	令和元年度	50名		
			南しりべし「道の駅」スタンプラリー					
			羊蹄山ろく「道の駅」スタンプラリー					
	地域の人材の育成と活用	タウンミーティング・研修会の開催	真狩地域クラウド交流会	NPO法人しりべつリバーネット	コロナウィルスの影響により中止	—		
地域 (洞爺湖エリア)	エリアの資源の発掘と保全活用	エリアの資源の研究会の開催	昭和新山登山学習会	NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会	令和2年4月20日	50名		既存の取組みを継続的に展開している。
		地域資源マップの作成	洞爺湖エリア・ドライブマップ／ヒヤリ・ハットマップの作成	—	—	—		
	エリア産業の活性化	コミュニティビジネスの研究	ワンストップサポート事業の推進	—	—	—		
		地産地消の推進	「胆振の国(いぶりのくに)」食ブランド化プロジェクト	—	—	—		
			洞爺湖有珠山ジオパーク「フードパス」	—	—	—		
			そうべつりんごまつり	—	—	—		
		保養型温泉観光の推進	—	—	—	—		
		体験型農業の推進	—	—	—	—		

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート	報告者:支笏洞爺ニセコルート代表 小野 幸子	報告年月日:2020/3/31
------------------	------------------------	-----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R1					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
	エリアの人材育成	NPO化に向けた研修会の開催	—	—	—	—		継続的に学習機会の創出や人材育成に向けた各種取組みが宇視されている。
		地元の学校と連携した活動の推進	昭和新山登山学習会	NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会	平成31年4月20日	50名		
		エリア人材登録制度の検討	洞爺湖有珠火山マイスター養成講座	NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会	令和元年度	20名		
		タウンミーティング・シーニック塾の開催	支笏洞爺国立公園指定70周年シンポジウム パネル展	環境省北海道地方環境事務所	令和1年9月28日	300名	S T 4	
観光 (ウエルカム北海道エリア)	周辺の田園地帯や水資源を活用した魅力づくり	ファームイン・体験農園との連携の検討	—	—	—	—		観光空間づくり活動も定番化している。継続して実施しているシーニックナイトは、各地域で広がりを見せ、恵庭市内11箇所、千歳においては、支笏湖、千歳市街の道の駅等で実施している。 フェイスブックにおいては、日々移り変わる自然風景や、ちょっとした日常など、地元目線の発信を続けており、閲覧者100名程増えている。 今年度は、エリア全体のコラボ企画として、SBW×かわたび×環境省が連携し、千歳リバーシティの会場で、キャンドル点灯を実施。好評を得たことから、新たな連携の取組として、引き続き実施していきたい。 観光空間づくりにおいても、これまでの活動実績を踏まえ、新たな展開を検討していきたい。
		食をテーマにした特産品の開発・地域連携の推進	—	—	—	—		
			—	—	—	—		
			—	—	—	—		
		エリア企業との連携による魅力づくり	えにわシーニックナイト	えにわシーニックナイト実行委員会	令和2年2月1日、2日、8日、9日、14日	約4200名(主催者1020名鑑賞者約3180名)		
			千歳リバープロジェクト2019	一般社団法人千歳青年会議所	令和1年8月2日・3日	延べ6300名	S W 4	
			—	—	—	—		
	エリアの魅力を伝えるイベントなどの開催	サンセットコンサート・クリスマスイベントの開催	—	—	—	—		
	エリアの周遊性を高めるしくみと情報発信	観光コミュニティバスの実験運行	—	—	—	—		
			—	—	—	—		
		ホームページの作成	FaceBookを活用した情報発信	ルート代表者会議	平成29年度より継続実施	フォロワー数800名		
		エリアの周遊の検討	—	—	—	—		
			—	—	—	—		
			—	—	—	—		
		トレジャーハント等の実施	—	—	—	—		

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート	報告者:支笏洞爺ニセコルート代表 小野 幸子	報告年月日:2020/3/31
------------------	------------------------	-----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R1					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況 資料番号	
観光 (ニセコ羊蹄エ リア)	農産物など地場産品を活用した魅力づくり	食(農産物)の活用と売り込み	アンテナショップ「くっちゃん マルシェゆきだるま」の継続 展開	NPO法人WAOニセコ羊蹄 再発見の会	令和元年度	—		倶知安町にアンテナショップ「くっちゃんマルシェゆき だるま」が開設し、地域住民と来訪者の交流の場、地 場産品の販売の場として展開している。今年度は小 樽市内のホテルやレストランでの直売やファームボッ クス設置により、販売経路を広げる取組を行った。今 後は適切なニーズの把握により一層の販売経路の 確保等についての検討が必要である。
			移動販売車によるオープン カフェの展開	NPO法人きもべつWAO	令和元年度	—	S N 2	
	エリアのきめ細かな情報の発信	ホームページでの情報発信	イベント情報等の発信	—	—	—		各種イベントなど様々な取組について、従来の HPでの情報発信のほか、平成24年度開始した ルートのfacebookでの情報発信を継続してい る。
		ニセコをPRする冊子(英語・中国語)の作成	G20観光大臣会合 レセプション会 場におけるシーニックバイウェイ北 海道のパネル展示	小樽開発建設部	令和1年10月25日	250名	S N 4	
		エリアのホームページの作成	FaceBookを活用した情報発 信	支笏洞爺ニセコルート	令和元年度	—		
	地域とのふれあいを大切にした観光の推進	地域の歴史など基づいたツアーの開催	—	—	—	—		ニセコ羊蹄エリアを中心として広域展開されてきたエ キノコックス駆除活動は、継続的に実施されている。
		地域の歴史・文化を伝える語りべの会の開催	講演会	NPO法人しりべつリバーネッ ト	コロナウィルスの影響に より中止	—		
		ふれあいのある体験ツアーの企画開催	ニセコ湯めぐりバス	株式会社ニセコリゾート 観光協会	令和元年度	—		
		シーニックデッキ・カフェの設置	シーニックデッキin八幡	NPO法人WAOニセコ羊蹄再 発見の会	令和元年度	—		
		シーニックバスの運行	—	—	—	—		

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: 支笏洞爺ニセコルート		報告者: 支笏洞爺ニセコルート代表 小野 幸子						報告年月日: 2020/3/31
	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R1					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況 資料番号	
観光 (洞爺湖エ リア)	「もてなし」による洞爺湖エリアのイメージ向上	おもてなしキャンペーンの実施	有珠山頂夜まつり	—	—	—		「La.toya(広域パンフレット)」の作成において、次年度発行される冊子の表紙にシーニックバイウェイのロゴマークが挿入され、補完的な情報提供につながった。
		温泉街ガイドブックの発行	第5回 西いぶりサイクルツーリズム勉強会	室蘭開発建設部	令和1年10月8日	21名	S T 5	
		シーニックデッキの設置	洞爺湖マルシェ 湖畔カフェ	—	—	—		
	資源と人材を活かしたエコミュージアムの形成	フォトコンテストの開催	シーニックフォトコン2019	支笏洞爺ニセコルート代表者会議	令和1年6月1日～令和2年2月29日			地域の魅力ポイントをめぐる体験ツアーとして、今年度「カクレモノ☆プロジェクト」をacebook利用者にターゲットを絞り、試行実施した。今後も地域資源の活用方法やその仕組みを継続していく。
		エコミュージアムガイドブックの発行	洞爺湖エリア・ドライブマップ／ヒヤリ・ハットマップの更新検討	協働型インフラ会議(洞爺湖エリア)	令和1年7月26日	15名		
		エコミュージアムツアーの企画・運営	知られざる壮瞥滝の秘密を探るツアー	NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会	令和元年度	20名		
			冬をめぐるフリーパス(T-Pass)	NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会	令和元年度	20名		
		ターゲットを絞った散策・体験ツアーの企画運営	北海道ぐるっと一周2400km 北海道一周ライド	北海道サイクリング協会	令和1年6月28日	21名	S T 2	
		エリア人材バンクの設立	—	—	—	—		
	洞爺湖エリアの観光サービス機能の充実	マップ・パンフレットの作成	洞爺湖エリア・ドライブマップ／ヒヤリ・ハットマップの更新検討	協働型インフラ会議(洞爺湖エリア)	令和1年7月26日	15名		各種イベントなど様々な取り組みが展開されている。また、洞爺湖エリアの「食」を推し進め、合宿等の誘致等とあわせ、産業の活性化を図っているが、今後さらなる検討が必要。
		物産展の開催	そうべつりんごまつり	—	—	—		
		花和地区の花壇整備	—	—	—	—		
		ホームページやエリアマップなどでの情報発信	FaceBookを活用した情報発信	支笏洞爺ニセコルート	令和元年度	—		
	シーニックバスツアーの企画・運行		—	—	—	—		
	エリアの資源を活用した複合ツアーの企画		冬をめぐるフリーパス(T-Pass)	NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会	令和元年度	—		
	イベントの企画・運営		—	—	—	—		
	人材育成のための研修会などの開催		火山マイスター制度	NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会	令和元年度			

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート		報告者:支笏洞爺ニセコルート代表　小野　幸子					報告年月日:2020/3/31	
観光 (ルート連携)	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R1					
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況 資料番号	総括
			支笏洞爺ニセコルートをつなぐ 「シーニックナイト2020」	シーニックナイト2020実行 委員会	令和2年1月25日～2月16 日	1000名	S　T　N	令和1年度の開催地は、恵庭市、千歳市市街・支笏湖、壮瞥町、洞爺湖町、喜茂別町、ニセコ町、倶知安町、赤井川村、小樽市の9市町村で実施。コンサートやイベントとの同時開催など各地での取り組みが多様化する一方、10年を超える継続開催地も多数となり地域の取り組みとして着実に浸透してきている。
			支笏洞爺ニセコ “タカラモノプロジェクト” “カクレモノプロジェクト”	支笏洞爺ニセコルート代 表者会議	—	—		支笏洞爺ニセコルート内で、これまで捨てられていたモノや見向きもされなかったモノに『光』をあて、“新たな付加価値”をつける。宝ものプロジェクト。平成24年度から継続的にメニュー作成、商品開発、実際にシーニックカフェでの提供などを行っている。
			—	—	—	—		
			シーニックフォトコン2019	支笏洞爺ニセコルート代 表者会議	令和1年6月1日～令和2 年2月29日			
			—	—	—	—		
		エリア全域を対象とした「環境」に対する取り組みの推進～シーニックの森づくりの推進～	—	—	—	—		
		特定テーマによるルートプロモーション活動	—	—	—	—		

『453・530（ヨゴサン・ゴミゼロ）キャンペーンin支笏湖』

- 【概要】 453（ヨゴサン）キャンペーンは、春の5月30日（ゴミゼロ）と秋の9月30日に、支笏湖温泉から丸山分岐までの国道453号のゴミ拾いを行います。早朝の支笏湖で綺麗な空気を吸いながらの清掃活動です。シーニックバイウェイ試行当初からの継続活動で15年目を迎えました。活動当初は、50名程の参加者であったのが、企業や団体等のボランティア参加が少しずつ増え、総勢150名を越える活動となり、年々活動に参加いただける団体や人数が増えていることから活動範囲を延長して3.0kmを実施しました。また、秋の清掃からは「秀逸な道」区間の清掃も併せて行いました。
- 【日時】 令和1年5月30日、9月27日 午前6時30分～7時30分
- 【場所】 （集合）千歳市支笏湖温泉街 支笏湖駐車場（バスターミナル）前
（実施場所）国道453号支笏湖温泉～苫小牧市丸山分岐
- 【主催】 NPO法人支笏湖まちづくり機構Neoステージ
- 【協力】 支笏湖自治振興会・支笏湖旅館組合・支笏湖商工会・支笏湖高齢者クラブ・支笏湖恵岳会・支笏湖小学校PTCA自然公園財団支笏湖支部・千歳市・札幌開発建設部
- 【参加人数】 春：150名、秋：150名



支笏洞爺ニセコルート《ウエルカム北海道エリア》

SW-2

SHIKOTSU-TOYA-NISEKO PARK ROUTE

『千歳ウエルカム花ロードver.17』

【概要】 年間約2000万人の乗降客を有する新千歳空港。北海道を訪れた方々を、小学生や地域の方々と一緒に植えた花の道で歓迎し、子ども達におもてなしの心を育もうと、シーニックバイウェイ北海道支笏洞爺ニセコルートで、毎年5月に千歳ウエルカム花ロードの活動を行っています。平成15年、千歳青年会議所の発案により「千歳エアポート花ロード36」がスタート。平成19年、国・道・自治体が連携した「千歳ウエルカム花ロード」と共同し活動を継続、今年度は17周年を迎えました。ベコニアやマリーゴールドなど 約33,000株を植栽し、総延長約8kmとなる花ロードが完成し、来道者のみならず、たくさんの方々の目を楽しませてくれました。

【日時】 花ロード特別授業（緑小学校、千歳小学校）※悪天候により中止
花植え：5月21日・22日 除草：7月3日、7月23日、9月4日

【場所】 千歳市（JR南千歳駅前国道36号周辺、JR千歳駅前、道道千歳インター線、道道新千歳空港インター線、道央道千歳IC料金所周辺、新千歳空港構内道路ほか）

【主催】 千歳ウエルカム花ロード実行委員会

【参加人数】 400名



クラウドファンディングに
チャレンジ！
目標達成率164%（30名・410,000円）
が集まり、花苗約4000株を増やすこ
とが出来ました。



『国立公園満喫プロジェクト展開事業：持続可能な観光・まちづくり』

- 【概要】 千歳市及び国立公園支笏湖運営協議会などに関わるメンバーにて実践してきた「支笏湖まちづくりビジョン（2004）」を元に、環境省が展開する国立公園満喫プロジェクトの対象地域として、2017・2018年に実施してきた、今後10年を想定したインバウンド拡大への対応や利用の質の向上に資する具体的なアクションを実施する「おもてなしの地域づくり」に引き続き、支笏湖での「持続可能な観光・まちづくり」について関係団体・機関によるプロジェクトミーティングを開催し、検討した。
- 【日時】 4月16日,5月16日,6月10日,7月17日,8月9日,9月29日,10月8日,11月12日,12月10日,1月10日,1月29日,2月3日,2月21日,3月3日
- 【場所】 千歳市支笏湖温泉街
- 【主催】 国立公園支笏湖運営協議会
- 【協力】 支笏湖温泉組合、支笏湖ビジターセンター、千歳観光連盟、千歳市、国土交通省北海道開発局、林野庁 北海道森林管理局石狩森林管理署、環境省支笏湖自然保護官事務所、札幌大通りまちづくり会社（株）、はまなす財団、シーニックバイウェイ支援センター
- 【参加人数】 各15～25名程度



▲voyajinスタッフを迎え、インバウンドセミナーを開催



▲外部専門家（マイクハリス氏）を迎えたターゲット検討



▲外部専門家（アレクサンダー氏）を迎えたコンセプト検討

『千歳リバーシティプロジェクト2019 かわたび×シーニッ×国立公園70周年』

- 【概要】 ウェルカム北海道エリアにて「かわたび×シーニッ×国立公園70周年」の連携プロジェクトとして、社団法人千歳青年会議所が主催する『千歳リバーシティプロジェクト』にて、キャンドルを用いた、千歳川のライトアップを実施。
- 【日時】 2019年8月2日(土)
- 【場所】 千歳川 河畔公園・親水公園および河川敷（千歳市清水町4丁目）
- 【主催】 一般社団法人 千歳青年会議所
- 【後援】 環境省、国土交通省 北海道開発局札幌開発建設部、千歳市、一般社団法人千歳観光連盟、千歳商工会議所、千歳民報社、北海道新聞社千歳支局、株式会社メディアコム
- 【参加人数】 延べ8500名



支笏洞爺ニセコルート《洞爺湖エリア》

ST-1

SHIKOTSU-TOYA-NISEKO PARK ROUTE

支笏洞爺国立公園指定70周年記念 洞爺湖湖岸清掃

【概要】 美しい洞爺湖と火山がおりなす大地の公園「洞爺湖有珠山ジオパーク」。支笏洞爺国立公園が指定70周年を迎えた当日、環境省および地域活動団体等と連携し、洞爺湖の魅力をもっと発信することを目的として、洞爺湖エリアの対象ルートである洞爺湖湖岸沿いと国道230号の“秀逸な道”沿線の清掃活動を実施しました。

【日時】 令和元年5月16日（木）

【場所】 洞爺湖町（国道230号 洞爺湖湖畔ほか）

【主催】 環境省支笏洞爺国立公園管理事務所洞爺湖管理官事務所

【協力】 支笏洞爺国立公園洞爺湖地区パークボランティア／（一社）洞爺湖温泉観光協会／
レークヒル・ファーム／レイクトーヤランチ／
シーニックバイウェイ北海道支笏洞爺ニセコルート洞爺湖エリア ほか

【参加人数】 20名



支笏洞爺ニセコルート《洞爺湖エリア》

ST-2

SHIKOTSU-TOYA-NISEKO PARK ROUTE

第6回北海道ぐるっと一周2400km 北海道一周ライド

- 【概要】 今年で6回目の開催となる「北海道一周ライド」。今年は釧路市よりスタートし、24日間で北海道沿岸を一周、総距離2,400kmを自転車で走破する行程となりました。セクション2の1日目「苫小牧市～室蘭市～豊浦町」には21名が参加し、105kmのライドを通して参加者との交流を深めました。
- 【日時】 令和元年6月28日（金）8:30～16:30
- 【場所】 苫小牧市～室蘭市～豊浦町（計105km）
- 【主催】 北海道サイクリング協会
- 【主管】 網走サイクリング協会
- 【協力】 北海道内各サイクリング協会／（一社）シーニックバイウェイ支援センター／知床サイクリングサポート
- 【後援】 北海道開発局／シーニックバイウェイ北海道推進協議会／報知新聞社
- 【参加人数】 21名



▲同行したサポートカー



列になって



白老町内にて



ルート名が記された道路情報板と



ハンドサインで後方へ指示



「ピアキャビン」（室蘭市）にて昼食



休憩地点にて



サポートスタッフとサポートライダー



参加者全員で記念撮影！

【概要】 国道453号が国道に昇格した平成5年度から実施している国道453号沿線の清掃活動を拡大し、沿線の景観を守り美しいドライブルートを創出する一環として行っている清掃活動。洞爺湖周辺の国道・道道の号数の和が1008（とうや）となることを活動の名称に使用しています。今年度は支笏洞爺国立公園が指定70周年を迎えたことを記念して環境省にもご協力いただき、参加者94名が5コースに分かれて約5トンのゴミを回収しました。なお、当活動は、長年にわたる清掃活動による道路美化への貢献が評価され、北海道開発局より、洞爺湖エリア代表者会議に「道路功労者表彰」感謝状が贈呈されました。

【日時】 令和元年8月31日（土）8:30～11:30

【場所】 伊達市・壮瞥町・洞爺湖町

（国道230号・国道453号・道道2号・道道66号・道道132号・道道578号）

【主催】 支笏洞爺ニセコルート／洞爺湖エリア代表者会議

【協力】 環境省 北海道地方環境事務所／支笏洞爺国立公園管理事務所 洞爺湖管理官事務所

【参加人数】 94名



道路功労者表彰をいただきました



支笏洞爺国立公園指定70周年シンポジウム パネル展

- 【概要】 支笏洞爺国立公園は、令和元年5月16日に指定70周年を迎えました。その節目をきっかけに、環境省北海道地方環境事務所では、支笏洞爺国立公園の魅力を広く地域内外に向けて発信すると同時に、多くの方に支笏洞爺国立公園の魅力を発見してもらう取り組みを行っています。今回コラボ企画としてパネル展を行い、支笏洞爺国立公園を守り・育み・整えるといった概念をシーニックバイウェイ北海道を通じて来場者の方々に周知しました。
- 【日時】 令和元年9月28日（土）13:00～16:30
- 【場所】 洞爺湖文化センター エントランスロビー（1階）
- 【事務局】 環境省北海道地方環境事務所
- 【共催】 環境省北海道地方環境事務所／洞爺湖町／壮瞥町
- 【後援】 札幌開発建設部／小樽開発建設部／室蘭開発建設部／石狩振興局／後志総合振興局／胆振総合振興局／札幌市／苫小牧市／千歳市／登別市／恵庭市／伊達市／ニセコ町／真狩村／喜茂別町／京極町／倶知安町／白老町／（一社）国立公園支笏湖運営協議会／（一社）千歳観光連盟／（一社）定山溪観光協会／（一社）苫小牧観光協会／（一社）恵庭観光協会／（一社）洞爺湖温泉観光協会／（一社）登別国際観光コンベンション協会／NPO法人洞爺まちづくり観光会／NPO法人そうべつ観光協会
- 【協力】 シーニックバイウェイ北海道支笏洞爺ニセコルート運営代表者会議／UWクリーンレイク洞爺湖

パネル展の
ようす



シーニックバイウェイ北海道や
周辺ルートの紹介



制度パンフレットや
Scenic Byway等の配布



シーニックバイウェイ北海道コーナー

第5回 西いぶりサイクルツーリズム勉強会

- 【概要】 近年、洞爺湖エリアにおいて増加傾向にある「サイクルツーリズム」の展開に向けて、現状と課題、改善点、ニーズ等を把握することを目的に、レンタサイクルによる洞爺湖畔一周の実走(第1部)、ならびに有識者を交えた参加者同士による意見交換会(第2部)を実施しました。
- 【日時】 令和元年10月8日(火)
〈第1部〉 9:00~12:30 / 〈第2部〉 13:30~16:00
- 【場所】 〈第1部〉 洞爺湖畔(約40km)の実走 / 〈第2部〉 洞爺湖文化センター別館 第1会議室
- 【主催】 室蘭開発建設部
- 【参加機関】 胆振総合振興局／環境省洞爺自然保護官事務所／支笏洞爺ニセコルート洞爺湖エリア／壮瞥町／洞爺湖町／高柳商会／(一社)洞爺湖温泉観光協会／NPO法人洞爺まちづくり観光協会／豊浦町／室蘭工業大学／室蘭サイクリング協会／(一社)北海道開発技術センター
- 【参加人数】 〈第1部〉 18名(A~Dの4グループに分かれて実走) / 〈第2部〉 21名



実走前の説明



現状の確認



実走前に記念撮影！



実走のようす



第2部のワークショップのようす

シーニックナイト2020 道の駅そうべつ情報館(アイ)

【概要】 平成18年から開催している「シーニックナイト」。今年度は「寒さ忘れる冬の夜」をテーマに9市町村で開催しました。道の駅「そうべつ情報館(アイ)」では、作製した雪洞キャンドルを屋外で点灯したほか、館内では、餅つき体験、つきたてのお餅を使ったおしるこの提供、オリジナルデコレーションキャンドルづくりや雪上宝さがしなど、様々なメニューが展開されました。

【日時】 令和2年1月25日(土) 15:00~17:30

【場所】 道の駅「そうべつ情報館(アイ)」

【主催】 シーニックナイト2020実行委員会

【共催】 シーニックバイウェイ北海道支笏洞爺ニセコルート代表者会議

【協力】 北海道開発局室蘭開発建設部／壮瞥町／壮瞥町商工会青年部／そうべつくだもの村／NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会／NPO法人そうべつ観光協会

【参加人数】 40名



雪洞キャンドルの点灯



昭和新山と雪洞キャンドル



雪上宝さがし



オリジナルデコレーションキャンドルづくり



餅つき体験



おしるこの提供



シーニックナイト2020のポスター
(左：ルート全体／右：そうべつ情報館(アイ))



室蘭開発建設部による告知

支笏洞爺ニセコルート《洞爺湖エリア》

ST-7

SHIKOTSU-TOYA-NISEKO PARK ROUTE

シーニックナイト2020 洞爺湖温泉冬まつり 洞爺湖汽船本社前特設会場

- 【概要】 平成18年から開催している「シーニックナイト」。今年度は「寒さ忘れる冬の夜」をテーマに9市町村で開催しました。洞爺湖温泉冬まつり 洞爺湖汽船本社前特設会場では、昨年に引き続き室蘭工業大学公認サークル「Studio催事」の皆さんにもご協力いただき、14時頃からスノーキャンドルの作製やイルミネーションの飾り付けなどを行いました。幻想的な光で洞爺湖の町を盛り上げ、観光客の皆様にも楽しんでいただきました。
- 【日時】 令和2年2月8日（土）17:00～20:30
- 【場所】 洞爺湖温泉冬まつり 洞爺湖汽船本社前特設会場
- 【主催】 シーニックナイト2020実行委員会（実施構成団体：一般社団法人洞爺湖温泉観光協会）
- 【協力】 洞爺湖町商工会／洞爺湖温泉飲食店組合／とうや湖温泉旅館組合／室蘭工業大学Studio催事
- 【後援】 洞爺湖町／環境省 北海地方環境事務所 支笏洞爺国立公園管理事務所 洞爺湖管理官事務所／室蘭開発建設部
- 【参加人数】 約30名



スノーキャンドルの製作



イルミネーションの飾り付け



「Studio催事」の皆さんと



シーニックナイト2020のポスター
(左：ルート全体/右：洞爺湖温泉冬まつり)



スノーキャンドルとイルミネーション 点灯のようす



室蘭開発建設部による告知

第25回 尻別川クリーン作戦

【概要】 清流日本一に何度も選ばれており、たくさんの動植物が生息している尻別川での清掃活動。平成7年から始まり、今年で25回目を迎えた取り組みです。町内外から約330名もの方々にご参加、ご協力いただき、ランラン公園から港地区までの約25km区間を、徒歩で河川敷を清掃する班、そしてカヌー30艇とラフティングボート8艇等を使用して河川流域を清掃する班に分かれて清掃活動を行い、2トントラック2台分のゴミを収集しました。

【日時】 令和元年6月15日（土）9:00～12:00

【場所】 尻別川ランラン公園、目名川橋下流、御成橋付近、港地区ほか

【主催】 蘭越町・NPO法人しりべつリバーネット

【参加人数】 約330名



カヌーでの清掃



ラフティングでの清掃



中州に上陸し流れ着いたゴミを回収



サップでの清掃



ゴミ回収の様子



尻別川クリーン作戦参加者の集合写真



河川流域で回収したゴミ

移動販売車によるオープンカフェの展開

- 【概要】 国道230号と276号が交差する喜茂別町を起点とした交流の場として、今年度で4回目の開催となった「しりべし結愛フェアinきもべつ」。喜茂別町のみならず、後志管内の岩内町、寿都町、倶知安町、ニセコ町、仁木町から出店があった。今年度より支笏洞爺ニセコルートで展開している移動販売車も出店し、手作りクッキーやビスコッティ、コーヒーの販売、さらに、Scenic Bywayや後志管内の観光情報の提供を行った。
- 【日時】 令和元年6月15日（土）10:00～17:00、同16日（日）10:00～16:00
- 【場所】 郷の駅アスぺーラ向かい イベント特設会場
- 【主催】 喜茂別町商工会
- 【後援】 喜茂別町
- 【協力】 （一社）きもべつ観光協会／NPO法人きもべつWAO／愛和の里きもべつ
北海道信用金庫喜茂別支店／きもべつ青年交流センター
喜茂別町商工会青年部／喜茂別町地域おこし協力隊
- 【参加人数】 約300名（イベント全体）



しりべし結愛フェアのチラシ



移動販売の様子



手作りクッキーの販売



手作りビスコッティの販売



Scenic Bywayや後志管内の観光情報の提供

3町連携による尻別川・羊蹄山周辺合同維持管理（草刈等）

【概要】今年度で8回目の取組み。羊蹄山麓周辺3町村（京極町・喜茂別町・倶知安町）に加え、平成30年度よりSBWニセコ羊蹄エリアに加入した寿都町も参加した。美しいドライブルートを創出する一環として、ニセコ羊蹄エリアを訪れた方々に美しい景観と快適な休憩スペースを提供することを目的とした合同維持管理作業を実施した。今年度は日本風景街道大学ニセコ羊蹄キャンパス（ニセコ町）やG20観光大臣会合（倶知安町）が開催されるが、その際に訪れる方々にも当エリアの美しい景観を楽しんでいただけるような活動となった。

【日時】令和元年7月23日（火）

【場所】京極町、喜茂別町、倶知安町のビューポイントパーキング周辺（計3か所）

【主催】支笏洞爺ニセコルート ニセコ羊蹄エリア代表者会議

京極町景観を考える会／きもべつWAO／NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会／WAN寿都

【参加人数】約50名



草刈りの様子



花壇整備の様子



清掃活動で収集したゴミ



移動販売車によるシーニックカフェ（道路協力団体）



京極町更進地区の様子



喜茂別町相川地区の様子



倶知安町八幡地区の様子

G20観光大臣会合 レセプション会場におけるシーニックバイウェイ北海道のパネル展示

【概要】 毎年各国で開催されている国際会議の一つであるG20サミットが、今年度日本で初めて開催されました。G20各国の観光担当大臣や観光関連団体の代表等が参加し、観光分野の世界的課題について議論をする「G20観光大臣会合」が10月25日(金)～26日(土)に倶知安町で行われました。25日の夜にはニセコ町で歓迎レセプションが開かれ、会場前の通路にてシーニックバイウェイ北海道のパネル展示を行い、G20参加者に支笏洞爺ニセコルートの「秀逸な道」やルート内で行われている活動などをアピールしました。

【日時】 令和元年10月25日(金)

【場所】 ヒルトンニセコビレッジ(ニセコ町)

【主催】 小樽開発建設部(「秀逸な道」パネル展)

【参加人数】 約250名(参考: NHK NEWS WEB・北海道新聞電子版)



パネル展示作業時の様子



展示したパネル類



レセプション終了後の様子

【展示素材】

- ・支笏洞爺ニセコルートの「秀逸な道」パネル
- ・支笏洞爺ニセコルートの活動・道紹介パネル
- ・R229の動画



「まるしえ20」の様子



レセプション会場の様子(設営時)



会場案内板

支笏洞爺ニセコルート《ニセコ羊蹄エリア》

SN-5

SHIKOTSU-TOYA-NISEKO PARK ROUTE

シーニックナイト2020 郷の駅ホッときもべつ向かい イベント特設会場

- 【概要】 平成18年から開催している「シーニックナイト」。今年度は「寒さ忘れる冬の夜」をテーマに9市町村で開催しました。郷の駅ホッときもべつ向かいのイベント特設会場では、フードコートや真冬のビアガーデン、バター作り、スノーパーク（滑り台）、真冬の花火大会など、厳しい冷え込みの中、盛りだくさんのメニューが展開されました。
- 【日時】 令和2年2月8日（土）13:00～20:00
- 【場所】 郷の駅ホッときもべつ向かい イベント特設会場
- 【主催】 きもべつシーニックナイト実行委員会／NPO法人きもべつWAO
- 【共催】 (一社)きもべつ観光協会／きもべつ青年交流セミナー／喜茂別町商工会／喜茂別町商工会青年部
- 【後援】 喜茂別町／喜茂別町教育委員会
- 【協力】 喜茂別建設協会／ボランティアしらかば会／喜茂別華菱会／喜茂別郵便局／北海道信用金庫喜茂別支店／株式会社日道建設運輸／後志建設工業株式会社／他 協賛企業各社



シーニックカフェも出店！



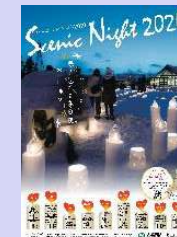
フードコート



真冬のビアガーデン



札幌市ふるさと応援隊によるバター作り体験



シーニックナイト2020のポスター
(左：ルート全体／右：郷の駅ホッときもべつ周辺)



スノーパーク(滑り台)



真冬の花火大会



スノーキャンドルの点灯



小樽開発建設部による告知

支笏洞爺ニセコルート《ニセコ羊蹄エリア》

SN-6

SHIKOTSU-TOYA-NISEKO PARK ROUTE

シーニックナイト2020 赤井川村内各会場

- 【概要】平成18年から開催している「シーニックナイト」。今年度は「寒さ忘れる冬の夜」をテーマに9市町村で開催しました。赤井川村では、道の駅あかいがわ向かいにてウィンターフェスティバルが同時開催され、花火の打ち上げやドリンクの販売によってシーニックナイト2020をより盛り上げました。ほかにも、都小学校前の国道や道道、国道393号駐車帯でもキャンドルが点灯されました。
- 【日時】令和2年2月15日（土）14:30～19:00
- 【場所】道の駅あかいがわ／都小学校前／国道393号 ほか
- 【主催】ウィンターフェスティバル実行委員会／えー・くるー（都イベント実行委員会・赤井川村商工会青年部・赤井川村元気グループ農業Together）／赤井川村
- 【後援】赤井川村／NPO法人赤井川観光協会／赤井川村商工会



花火の打ち上げ



ウィンターフェスティバル会場



国道393号駐車帯



都小学校前の道道36号



道の駅あかいがわ



シーニックナイト2020のポスター
(左：ルート全体／右：ウィンターフェスティバル)



小樽開発建設部による告知

支笏洞爺ニセコルート《ニセコ羊蹄エリア》

SN-7

SHIKOTSU-TOYA-NISEKO PARK ROUTE

シーニックナイト2020 倶知安町内各会場

- 【概要】 平成18年から開催している「シーニックナイト」。今年度は「寒さ忘れる冬の夜」をテーマに9市町村で開催しました。倶知安町内では、雪トピアフェスティバル2020会場である旭ヶ丘スキー場にてキャンドルの点灯式が行われ、同スキー場や八幡ビューポイントパーキングをはじめとする町内各所でキャンドルが点灯されました。
- 【日時】 令和2年2月15日（土）17:00～
- 【場所】 旭ヶ丘スキー場／八幡ビューポイントパーキング／倶知安町峠下チェーン着脱場 ほか
- 【主催】 シーニックナイト2020実行委員会
- 【協力】 倶知安町役場／雪トピアフェスティバル2020実行委員会／NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会 ほか



雪トピアフェスティバル2020では「倶知安おやじダンサーズ」がダンスを披露！



点灯式



旭ヶ丘スキー場



八幡ビューポイントパーキング



倶知安町峠下チェーン着脱場



倶知安開発事務所前



倶知安町市街地



シーニックナイト2020のポスター

小樽開発建設部による告知

3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称: 支笏洞爺ニセコルート(ウェルカム北海道エリア)	報告者: ウェルカム北海道エリア代表 久保 純一	報告年月: 2020/3/31
--------------------------------	--------------------------	-----------------

活動団体
・NPO法人支笏湖まちづくり機構Neoステージ ・えにわシーニックプロジェクト ・社団法人 千歳青年会議所 ・NPO法人まちづくりスポット恵み野 ・社団法人国立公園支笏湖運営協議会 ・地域FM放送局e-niwa (計6団体)

ルート運営体制(活動団体)
●エリア代表者会議の運営 (構成) (代表)エリア代表 令和1年 久保 純一(えにわシーニックプロジェクト) 平成17年・20・23・24・25・26・27・28・29年 泉谷 清(えにわシーニックプロジェクト) 平成18年・21年・22年 白石 一人(NPO法人支笏湖まちづくり機構Neoステージ) 平成19年 佐藤 哲也(社団法人 千歳青年会議所)

	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
地域の運営 に関わる事 項	エリア運営(事務局体制:スケ ジュール調整など)													
	ルート運営代表者会議		○ 5月29日 (第1回) 千歳		○ 7月5日 (第2回) 洞爺湖				○ 11月6日～7日 (道央道南B) 函館					
	エリア代表者会議			● 6月24日 (第1回) 千歳				● 10月8日 (第2回) 千歳						
	シーニックナイト2020											2月1・2・8・9・ 14日(恵庭) 2月11日(千 歳)		
	検討会・勉強会など	● 4月15日 (第1回花ロード 実行委員会)										● 2月4日 (第2回花ロード 実行委員会)		

ルート名称: 支笏洞爺ニセコルート	報告者: 札幌開発建設部	報告年月: 2019/3/31
-------------------	--------------	-----------------

	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
行政の運営 に関わる事 項	行政連絡会議の実施	● 4月15日 (第1回花ロード 実行委員会)		● 6月24日 (第1回) 千歳			● 9月28日 環境省70周年 記念パネル展	● 10月8日 (第2回) 千歳				● 2月4日 (第2回花ロード 実行委員会)		

3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称: 支笏洞爺ニセコルート(洞爺湖エリア)	報告者: 洞爺湖エリア代表 高階 明修	報告年月: 2020/3/31
---------------------------	---------------------	-----------------

活動団体
一般社団法人 洞爺湖温泉観光協会、ゆったリズム体験倶楽部、NPO法人 洞爺にぎわいネットワーク、洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会、そうべつくだもの村、NPO法人そうべつ観光協会、NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会、(以上7団体)

ルート運営体制(活動団体)
(1) 洞爺湖エリア代表者会議 シニックバイウェイに参加する活動団体の連携が図りやすいように、「洞爺湖エリア代表者会議」を組織し、エリア内の連携を主として活動を行います。 (2) 洞爺湖エリア代表者会議の運営 【構成】エリア代表者会議は、エリアの各活動団体の代表者により構成します。(各活動団体の代表者の代理人の出席を認める) 【エリア代表者会議の位置づけ】 ・エリア代表者会議は、エリアの運営の決定機関とします。 ・エリアの短期的・長期的運営について議論する機関とします。 ・エリア運営活動計画は、エリア代表者会議で決定します。 【代表】エリアの代表を1名選出し、その一人が支笏洞爺ニセコルート代表を兼任します。

	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
地域の運営 に関わる事 項	ルート運営代表者会議		○ 5月29日 (第1回) 千歳		○ 7月5日 (第2回) 洞爺湖				○ 11月6日～7日 (道央道南B) 函館					
	エリア代表者会議		● 5月13日 (第1回) 壮瞥町											
	胆振サイクリングワークショップ など			● 6月28日 (北海道一周 ライド) 苫小牧市～室 蘭市				● 10月8日 (第5回サイク ルWS) 洞爺湖町						
	シニックナイト2020								← 事務打合せ	→ 地域内調整		● 1月25日、2月 8日: 実施		
	1008 453 キャンペーン 2018 ／道路周辺等の雑木駆除を生 かした観光振興実験			● 6月2日 国道沿道の雑 木除去活動		● 8月31日 1008 453 キャン ペーン 2019								展開(沿道の雑木除去、加工品の制作・研修会など)

ルート名称: 支笏洞爺ニセコルート(洞爺湖エリア)	報告者: 室蘭開発建設部	報告年月: 2020/3/31
---------------------------	--------------	-----------------

	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
行政の運営 に関わる事 項	行政連絡会議・協働型道路管理 マネジメント会議の実施			● 6月21日 行政連絡会議	● 7月26日 協働型会議①		● 9月28日 環境省70周年 記念パネル展						● 3月2日 協働型会議② 延期	

3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート(ニセコ羊蹄エリア)	報告者:ニセコ羊蹄エリア代表 後藤田 紘	報告年月:2020/3/31
----------------------------	----------------------	----------------

活動団体
共和町商工会青年部、京極町景観を考える会、NPO法人きもべつWAO、村づくり研究会、NPO法人しりべつリバーネット、ニセコ広域観光委員会、NPO法人ニセコまちづくりフォーラム、NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会、(株)ニセコリゾート観光協会、らんこしWAO、るすつWAO、北海道ワイン道と緑を守る会、WAN寿都(以上13団体)

ルート運営体制(活動団体)
(1)ニセコ羊蹄エリア代表者会議 シーニックバイウェイに参加する活動団体の共通意識の醸成やお互いの活動に対する理解を図るために、「ニセコ羊蹄エリア代表者会議」を組織し、エリア内の連携を主として活動を行います。 (2)ニセコ羊蹄エリア代表者会議の運営 【構成】エリア代表者会議は、エリアの各活動団体の代表者により構成します。(各活動団体の代表者の代理人の出席を認める) 【エリア代表者会議の位置づけ】 ・エリア代表者会議は、エリアの運営の決定機関とします。 ・エリアの短期的・長期的運営について議論する機関とします。 ・エリア運営活動計画は、エリア代表者会議で決定します。 【代表】エリアの代表を1名選出し、その一人が支笏洞爺ニセコルート代表を兼任します。 ●ニセコ羊蹄エリア代表:後藤田 紘(京極町景観を考える会)

	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
地域の運営 に関わる事 項	ルート運営代表者会議		○ 5月29日 (第1回) 千歳		○ 7月5日 (第2回) 洞爺湖				○ 11月6日～7日 (道央道南B) 函館					
	エリア代表者会議				● 7月23日 (第1回) 京極町									
	シーニックナイト2020								←事務打合せ	地域内調整→	2月1日～2月15日:実施			
	タカラモノプロジェクト2020	←					継続展開中(道の駅ほか、情報拠点での市場調査など)							

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート	報告者:小樽開発建設部	報告年月:2020/3/31
------------------	-------------	----------------

	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
行政の運営 に関わる事 項	行政連絡会議・協働型道路管理 マネジメント会議の実施				● 7月4日(R5) ● 7月23日 (R276) 官民協働型 草刈 ニセコ町・倶 知安町・喜茂 別町・京極町		● 9月20日～9 月21日 日本風景街 道大学ニセコ 羊蹄キャンパ ス ニセコ町	● 10月25日 【SBWパネル 展】G20観光 大臣会合 ニセコ町			● 1月27日 協働型会議①			

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート(ウェルカム北海道エリア)	報告者:札幌開発建設部	報告年月:2020/3/31
-------------------------------	-------------	----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	令和1年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
景観	来訪者をもてなすウェルカムルートの創出 北海道らしい清らかな水を印象づけるみちづくりの促進	・「道道恵庭岳公園線植えるカム花ロード」の主催及び協力	令和1年6月15日	・恵庭市	・昨年に引き続き、活動団体、地域住民、千歳土木現業所と連携し、恵庭インターチェンジより市街地に向かい中央分岐帯の植樹及び、雑草除去を主催 ・花苗等、物資の準備、運営を行う。		1
				・北海道空知総合振興局札幌建設管理部千歳出張所	・昨年に引き続き、花のじゅうたんプロジェクトとして助成。4カ年限定の事業であったが、継続した支援体制を続けている。		
		・「453・530(ヨゴサン・ゴミゼロ)キャンペーン」のゴミ処理、清掃用具の提供等	令和1年5月30日 令和1年9月27日	・千歳市	・ボランティア・サポートプログラムに(VSP)により、ゴミ処理を支援 ・VSP手続きの他、活動運営等をサポート ・人的支援として、清掃活動に参加	・沿道景観の整備(花植え、清掃)にかかる活動に対する行政の協力が確立してきており、良好な連携体制が築かれている。 ・R1年度は、昨年に引き続き、環境省と連携した「国立公園満喫プロジェクト」「国立公園指定70周年記念事業」の支援や連携、河川管理者が取組む「かわたび北海道」と連携した水辺の調査など、活動支援の幅が広がっている。 ・今後も、各行政機関連携のもと、活動団体の意向に対する調整や支援メニューの提案など、密な連携が望まれる。 また、千歳ウェルカム花ロードは17年目を迎え、千歳市民を始め全道・全国へのPRとなる情報発信に努め、地下歩行空間での展示などに取り組んだ。	2
				・札幌開発建設部千歳道路事務所	・ボランティア・サポートプログラムを導入、清掃用具を提供。 ・人的支援として、清掃活動に参加		
				・支笏洞爺国立公園管理事務所	・人的支援として、清掃活動に参加 ・今後、環境の日や自然公園クリーンデーとの清掃活動の連携も考えられる		
		・「千歳リバーシティ」の水辺のライトアップ企画への参加	令和1年8月2日	・札幌開発建設部千歳河川事務所	・人的支援として、ライトアップ活動に参加 ・引き続き、「シーニックバイウェイ」と「かわたび」で連携し、水辺の地域資源の発掘・有効活用を検討する		
		・支笏洞爺国立公園指定70周年記念事業 支笏湖の湖岸清掃(秀逸な道含む)の参加、PR	令和1年5月16日	・札幌開発建設部千歳河川事務所 千歳道路事務所	・人的支援として、清掃活動に参加 ・「事業」「シーニックバイウェイ」「かわたび」が連携し、事業のPRを行う		
				・支笏洞爺国立公園管理事務所	・国立公園指定70周年記念事業として湖岸清掃を実施 ・「シーニックバイウェイ」「かわたび」と連携し、事業のPRを行う		
	花とみどりによる四季の感じられる景観形成	・「千歳ウェルカム花ロードver17」の運営支援 ①地下歩行空間におけるPR展示 ②土起こし ③花ロード特別授業(千歳市立緑・千歳小学校) ④花植え ⑤除草 ⑥撤去作業	① ②令和1年5月14日 ③5月21日(悪天候により中止) ④5月22日 ⑤7月3日・7月23日・9月4日 ⑥11月5日	・千歳市	・平成21年度より実行委員会の構成機関として参加。 ・受付窓口として、市内全小学校への周知、及び、一般参加者の募集等を担当。 ・小学校(教育委員会)との連携や、フラワーマスター等の関係機関との調整。 ・ボランティアサポートプログラムにより、国道36号の植樹マスへの植栽・草刈り実施。 ・小学校による花ロード特別授業の講師を実施		3
				・札幌開発建設部千歳道路事務所	・地域協働プロジェクトとして、同取り組みを実施(国道区間)。 ・H21年度より実行委員会の構成機関として事務局運営を担当。 活動全般に関する企画・運営支援、関係行政機関、団体等との調整。 ・ボランティアサポートプログラムにより国道36号の植樹マスへの植栽・草刈りを実施。 ・花ロード活動の広報支援、PR展示(地下歩行空間)の企画・調整・実施 ・小学校による花ロード特別授業の講師を実施		
				・北海道空知総合振興局札幌建設管理部	・道道千歳インター線において、植栽活動を実施。 ・植栽後の維持管理が課題(小学生や地域との連携を考えたいが、安全面の問題があり難しい。現在も、月1回実施しており、行政側の対応としては限界という状況) ・企業参加及び一般参加者を増やす取組が必要。		

地域	地域資源の発掘と保全活用					環境省が展開する国立公園満喫プロジェクトの共同実施者として、支笏湖での「おもてなしの地域づくり」ミーティングに参加。各機関の立場からの助言を行った。	4
	地域の資源を活かしたコミュニティビジネスの創出						
	交流と連携による地域づくりの推進	国立公園満喫プロジェクト「おもてなしの地域づくり」ミーティングへの参加	4月19日、5月15日、7月10日、8月16日、9月3日、10月22日～25日、11月22日、12月25日、1月18日、2月12日	・環境省 ・千歳市 ・札幌開発建設部	・環境省が展開し、地域団体が受託した国立公園満喫プロジェクトの共同事業者として、支笏湖での「おもてなしの地域づくり」ミーティングに参加し、各機関からの助言を行った。		
観光	エリアの魅力を伝えるイベントなどの開催	支笏湖マップ増刷・配布				・地下歩行空間を拠点に、市内、道内、道外からの観光客をターゲットに、札幌都心部において年間を通じてルートの認知度向上のためのPR活動を積極的に実施した。地域内外でルート認知向上をはかり、地域の人々の理解と関心を深めるために積極的に支援を行った。 ・今後も、行政機関等と連携し、活動団体と協働で企画や調整、参加、相談などの支援、情報発信、提供による支援も継続して行っていく。	5
	エリアの周遊性を高めるしくみと情報発信	・各ホームページ等による情報発信	令和1年度	・北海道	・道路課のトップページにて、シーニックバイウェイ北海道のバナーを掲載。		6
			令和1年度	・札幌運輸支局	・札幌運輸支局ホームページにて、シーニックバイウェイ北海道のバナーを掲載。		
			令和1年度	・札幌開発建設部	・H19年度より、さっけんホームページにおいてシーニックバイウェイ制度やルートに関する情報を掲載。		
		・「シーニックナイト2020～寒さ忘れる冬の夜～」	令和1年度	・恵庭市	・ルート連携活動「シーニックナイト2020～寒さ忘れる冬の夜～」実施のための除雪支援、市役所ボランティアによる活動参加。		7
			令和1年度	・千歳市	・ルート連携活動「シーニックナイト2020～寒さ忘れる冬の夜～」実施のためのキャンドル費用を支援		
			令和1年度	・北海道石狩総合振興局地域政策課ほか行政連絡会議関係機関	・ホームページにて、ルート連携活動「シーニックナイト2019～寒さ忘れる冬の夜～」の活動周知のための情報を掲載。(石狩の風景にて、実施の様子を掲載)。シーニックナイトのポスター掲示。		
		・「シーニックナイト2020～寒さ忘れる冬の夜～」への後援及び活動PR ・除雪協力	平成31年1月26日～2月17日	・札幌開発建設部、小樽開発建設部、室蘭開発建設部、千歳道路事務所、滝野すずらん丘陵公園事務所ほか	・ルート連携活動「シーニックナイト2020～寒さ忘れる冬の夜～」において、取り組みの「後援」及びポスター・チラシの配布など活動のPRを支援。 ・国道36号(恵庭バイパス)における除雪協力 ・職員有志が、個人サポーターとなり、取り組みを応援。		
		★地下歩行空間におけるシーニックバイウェイ北海道PR	令和1年度	・札幌開発建設部	・地下歩行空間でセルフバイウェイを使用して、シーニックバイウェイ北海道のPRイベントを開催 ・支笏洞爺二セコルート紹介や、パネル展示、パンフレット配布		8

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート(洞爺湖エリア)				報告者:室蘭開発建設部		報告年月:2020/3/31	
	ルート(エリア)運営活動計画方針	令和1年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
景観	洞爺湖に彩を添える	MOVE洞爺湖2019	平成31年4月27日	洞爺湖町	AIR'Gとの協力の下、洞爺湖町が洞爺湖温泉街の花壇整備・清掃活動を2001年から継続展開中。洞爺湖畔のゴミ拾い、彫刻清掃に加えて、花壇整備を行っている。	当該地域では、清掃活動や花壇整備などの景観づくりが行われている。今後も地域住民の「想い」を各関係行政機関が「後押しする・繋げる」などの協働型マネジメントの取り組みにシフトしていくことが必要であると思われる。	1
地域	エリアの資源の保全活用	ジオツアー 有珠山学習会 ー火口原・小有珠・旧登山道巡りー	令和1年度	壮瞥町	有珠山学習会として、銀沼火口周辺散策後、小有珠山頂に登り、北外輪山から壮瞥温泉に下山するツアー。コース案内として友の会ガイド部会、火山マイスターメンバーが担当した。	取り組みの継続に向けた地域活動団体と連携した適切な維持管理体制の構築が必要。	2
	エリアの人材育成	洞爺湖有珠火山マイスター制度の推進	令和1年度	胆振総合振興局	胆振総合振興局は平成20年度より「洞爺湖有珠火山マイスター制度」を推進している。平成27年度は新たに5名が加わり現在40名がマイスターとして認定され活動しており、次第に活動の場が広がってきている。並行して実施している「洞爺湖有珠火山マイスター養成講座」も継続を予定している。		3
観光	「もてなし」による洞爺湖エリアのイメージ向上	「オールいぶり」によるビジットジャパンキャンペーンの展開	令和1年度 (継続展開)	北海道運輸局 伊達市 豊浦町 洞爺湖町 壮瞥町	運輸局と連携し、北海道登別洞爺広域観光圏が中心となって、ビジットジャパンキャンペーン(以下、VJC)を展開し、観光・集客誘致に向けた取り組みを推進している。 VJCでは、海外のマスコミやエージェントに対して、また修学旅行等をターゲットとした各種PR活動を展開している。	当該管内では、「洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会」を中心に自治体間や関係行政機関の連携が積極的に図られている。行政としては行政連絡会議や各種取り組みにおいて参加協力及び人的支援等による連携が図られている。	4
	資源と人材を活かしたエコミュージアムの形成	洞爺湖有珠山地域ジオパーク関連ツアー	令和1年度	壮瞥町	ジオサイトとなっている洞爺カルデラの中にある中島を散策する「洞爺湖中島散策会」ほか、有珠山、昭和新山を登山するジオツアーを開催。参加者は、さまざまな分野を学習し、壮大な火山活動が創った有珠山、洞爺湖等、ジオ・エコツアーを楽しんだ。		
		西いぶりサイクルツーリズム勉強会	①令和元年6月28日 ②令和元年10月8日	胆振総合振興局 洞爺湖町 壮瞥町 室蘭開発建設部	①は、北海道サイクリング協会が主催する「北海道一周ライド(苫小牧～豊浦間 105km)」と連携し国道37号ほか管内の道路走行環境状況等について実走・把握した。②は、レンタサイクルによる洞爺湖畔一周の実走及び有識者を交えた参加者同士による意見交換会を実施した。		5
	イベントの企画・運営	洞爺湖温泉イルミネーショントンネル	令和1年度	洞爺湖町	洞爺湖温泉にぎわい広場に延長約70mのトンネルを設置し、LEDなど約40万個の電球で飾る。		6
		環境省との連携による「支笏洞爺国立公園指定70周年シンポジウムパネル展」の実施	令和元年9月28日	洞爺湖町	環境省との連携によるパネル展を通じたコラボ企画を行い、支笏洞爺国立公園を守り・育み・整えるといった概念をシーニックバイウェイ北海道の各種パネルやパンフレット等を通じて来場者の方々に周知した。		
		シーニックナイト2020	令和2年1月25日 令和2年2月8日	胆振総合振興局 壮瞥町 洞爺湖町 室蘭開発建設部	シーニックバイウェイ北海道・支笏洞爺ニセコルートでの冬の夜を楽しむイベント、「シーニックナイト2020」。一般市民が多数参加し、キャンドルの火を灯すことにより、地域住民及び観光客に対して、広くシーニックバイウェイの取組をPRすることができた。各行政機関も後援などの形で支援を行っている。		7

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート	報告者:小樽開発建設部	報告年月:2020/3/31
------------------	-------------	----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	令和1年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
景観	エリアのシンボルの羊蹄山を彩り美しく見せる	各自治体での清掃活動	令和1年	エリア内各自治体	取り組みは定着しおり、地域住民の参加もある程度確保できており、次世代につなぐ取り組みとして若手職員の参画が行われてきている。	各地域で景観づくりや保全の取り組みが定着・浸透しており、行政機関同士の情報共有、情報交換を継続していく。	1
		フラワーロードゆり植え事業	令和1年6月2日	真狩村	ゆりの球根代など経費が高く、村からの助成金負担も大きい。参加者の確保や、土地所有者に頼っている維持管理の協力がいつまで続くかが課題。花の満開時期の沿道草刈りを検討したい。		2
		ビューポイントパーキングの花壇整備・維持管理	令和1年	喜茂別町	活動は継続中。行政は人的支援のみで予算手当はなし。		3
		花いっぱい運動	令和1年5月28日	留寿都村	地域住民が約100名参加する地域活動として定着。地元の高校や、小中学校の特殊学級も参加。現在は村が観光協会に委託して花の維持管理がされている。		4
	尻別川など自然豊かな水辺の景観をつくる	尻別川・羊蹄山周辺合同維持管理(ビューポイントパーキングの草刈り等)	令和1年7月23日	京極町、喜茂別町、倶知安町、ニセコ町。真狩村小樽開発建設部	エリア全体に認知された取り組みとして継続し、活動団体と行政が合同で実施することにより作業の効率化が図られているのは大きな成果である。当面課題であった活動団体の高齢化は若手メンバーの加入により解決している。		6
		尻別川クリーン作戦	令和1年6月15日	蘭越町、後志総合振興局、小樽開発建設部	清掃作業のみならず、作業終了後の地域交流会が実施されている。		7
地域	歴史や文化資源を含めた地域資源の発掘と活用	フットパス体験(ニセコ、真狩)	令和1年5月26日	真狩村	既存コースを活用し住民参加型で地域資源の魅力発掘を实践。今後の進め方は協議会で検討していく。	協議会と関係団体で情報共有、意見交換を継続していく。	8
	地域コミュニティを大切にしたい地域づくりの推進	G20観光大臣会合 レセプション会場におけるシーニックバイウェイ北海道のパネル展示	令和1年10月25日	小樽開発建設部	G20各国の観光担当大臣や観光関連団体の代表等が参加する歓迎レセプションがニセコ町で開かれ、会場前の通路にてシーニックバイウェイ北海道のパネル展示を行い、G20参加者に支笏洞爺ニセコルートの「秀逸な道」やルート内で行われている活動などをアピールした。	管内を訪れる国内外観光客に対し、地域の魅力を発信するため、自治体・「道の駅」などと連携したPR活動を行っている。	9
		シーニックナイト2020	令和2年1月25日～2月16日	管内6市町村、小樽開発建設部、倶知安開発事務所	行政は人的支援と広報協力によって活動団体をサポート。		10
	地域の人材育成と活用	羊蹄山麓広域景観づくり検討会議	令和1年	羊蹄山麓広域景観づくり推進協議会、小樽開発建設部	協議会事務局にて、継続して行動計画を策定中。	今後、羊蹄山麓広域景観づくり検討会議とSBWの連携を深め、景観を通じて広域連携の取り組みを実施していく。	11
観光	エリアのきめ細やかな情報発信	しりべしシステム事業との連携(HP等の媒体活用)	令和1年	後志観光連盟、小樽開発建設部	「しりべしシステム」の地域だよりで発信する情報を、各自治体等から提供。	地域の魅力を発信するため、自治体・「道の駅」などと連携したPR活動をおこなっている。	12
その他	環境に対する取り組みの推進	エキノコックス駆除活動	令和1年	倶知安町、京極町、蘭越町、ニセコ町、喜茂別町、真狩村	散布するペイトの経費を町が負担している。	5自治体(蘭越、ニセコ、喜茂別、京極倶知安)にて予算付けされ、地域全体の取り組みとして認知されてきた。	13